

八戸市地域公共交通会議

平成19年6月13日設置
平成21年3月18日連携計画策定



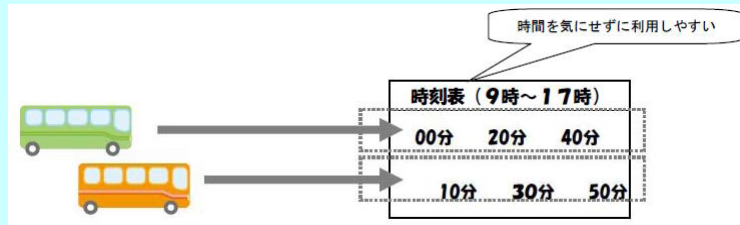
市内幹線軸の便利さ向上！

○ 市内幹線軸等間隔運行・共同化プロジェクト(八戸駅～中心街)

- ・八戸市交通部と南部バスの共同運行
- ・運行ダイヤの平準化(10分等間隔)
- ・共通定期券制度の創設
- ・バス時刻表、行き先表示、バス乗り場の統一化

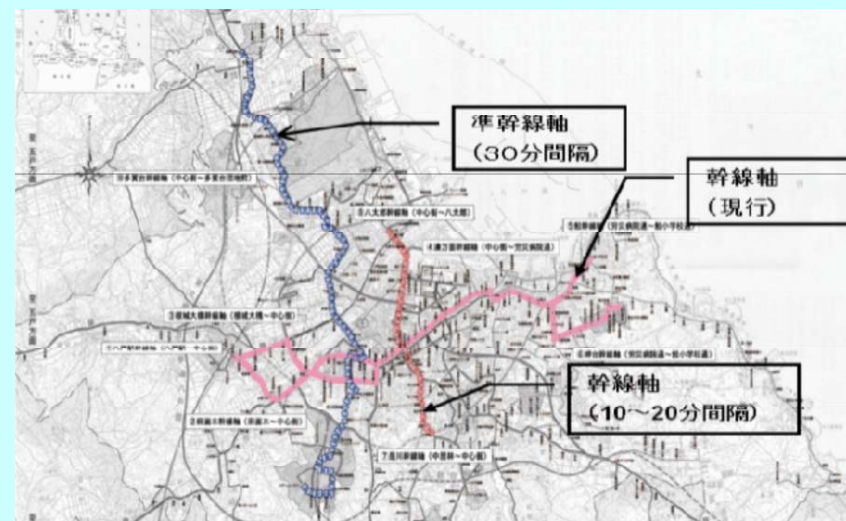
○ 小型乗合交通ビジネスモデル化プロジェクト

- ・夜間の小規模需要時間帯に新幹線駅から中心街までの区域において、乗合タクシー「シンタクン」を運行



【共通時刻表の例】八戸駅

中心街(十三日町・三日町(八日町))方面 10分おきで運行	
根城大橋経由 中心街方面	
9～17時	20分おきに運行 毎時 00・20・40分 発
田面木経由 中心街方面	
9～17時	20分おきに運行 毎時 10・30・50分 発



「地域の生活に使える」公共交通モデルへの転換！

○ 「育てる公共交通」(協働交通)構築プロジェクト

主に市単独補助路線などを対象に沿線市民等の積極的関与を前提として必要不可欠な「移動確保」を図るとともに、沿線市民等やサービスプロバイダー(乗合交通事業者)による「努力」を還元できるような支援スキームを確立する。

「手軽に乗れる」バスサービスの実現！

○ 企画乗車券企画・商品化プロジェクト

小グループで利用可能なお得感のある一日乗車券などの商品を企画し、期間・地域限定での試行を行なう。

まちなか公共交通の「わかりやすさ」倍増！

○ 「バスマップはちのへ」発行プロジェクト

3事業者共通のバスマップを発行し、試行的に転入者等に提供するとともに、モビリティ・マネジメント・ツールとしての活用方を検討する。

○ 来街者対策バス情報案内プロジェクト

中心市街地において、路線バスに関する「わかりやすい」のりば案内や行先案内等の情報を提供する。